

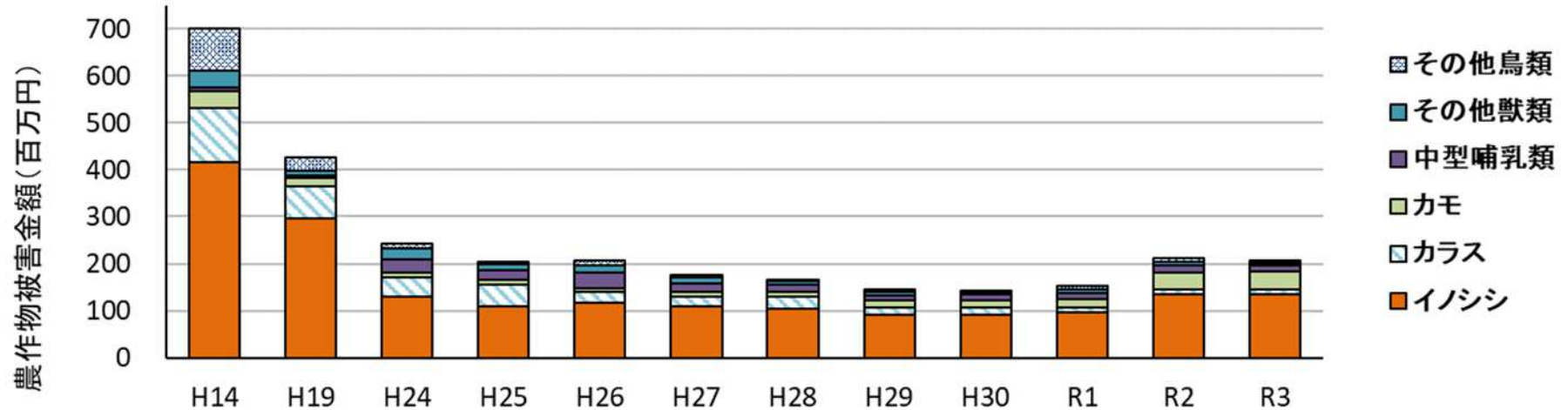
野生鳥獣による農作物被害の概要（佐賀県）

- R3年度の被害金額は、約208百万円。
- R3年度の被害のうち、イノシシが全体の約7割を占め、次いでカモ、中型哺乳類、カラスが多い。
- 前年度と比較すると、イノシシ及びカモの被害が増加したが、中型哺乳類やヒヨドリの被害は減少し、全体として約3百万円減少。

農作物被害金額の推移(単位:百万円)

	H14	H19	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
イノシシ	417	297	129	110	117	110	105	91	92	97	134	137
カラス	115	69	43	46	23	20	25	15	15	11	11	11
カモ	36	17	8	9	8	11	9	15	14	16	36	38
中型哺乳類	7	7	30	21	32	18	17	12	13	13	16	13
その他獣類	37	9	23	13	16	12	6	7	5	8	8	5
その他鳥類	88	30	11	6	11	4	4	4	4	7	7	4
合計	700	428	243	205	207	175	168	145	144	151	211	208

※四捨五入の関係により内訳と合計は必ずしも一致しない。



- 中型哺乳類: タヌキ、アナグマ、アライグマ
- その他獣類: サル、ウサギ、イタチ、ネズミなど
- その他鳥類: ヒヨドリ、ドバト、スズメ類、サギ類など